

第3回 アショカ・フェロー・スピーカーシリーズ

アショカ・フェロー・スピーカーシリーズ開催概要

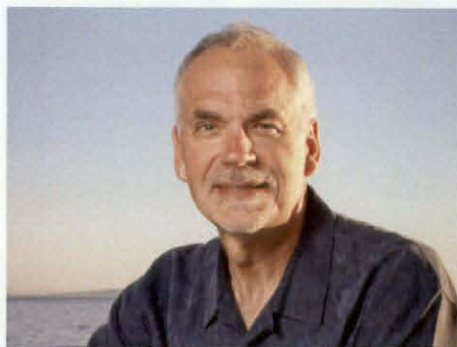
一般社団法人アショカ・ジャパンは、深刻かつ差し迫った社会問題に対し、斬新なアイデアで問題解決ないしはその軽減に向けて取り組んでいる「アショカ・フェロー」を世界中から招き、彼らのアイデアと取り組みを紹介する講演会「アショカ・フェロー・スピーカーシリーズ」を開催しています。

大分 11月5日(月)
18:30~20:30(開場 18:00)
立命館アジア太平洋大学
ミレニアムホール
Ritsumeikan Asia Pacific University
参加費:無料 逐次通訳

宮城 11月7日(水)
15:00~17:30(開場 14:30)
東北大学
経済学部第三講義室
Tohoku University
参加費:無料 逐次通訳

京都 11月10日(土)
13:30~15:30(開場 13:00)
京都大学
芝蘭会館別館 2階研究室
Kyoto University
参加費:無料 逐次通訳

東京 11月11日(日)
14:00~17:00(開場 13:30)
慶應義塾大学 北館ホール
Keio University
参加費:社会人2000円/学生1000円
同時通訳



The 3rd ASHOKA FELLOW SPEAKER SERIES

Disability and Full Life 障害と豊かな人生

Al Etmanski

スピーカー紹介

アル・エトマンスキ / Al Etmanski

(カナダ/2002年フェロー選出) 人生設計支援ネットワーク
(Planned Lifetime Advocacy Network:PLAN)代表

アル・エトマンスキ氏は「内側に隠された才能と情熱を見出す」というアプローチによって、約20年にわたり、障害者に生きる希望と夢を持たせ、その家族同士をつなげる活動を行ってきた。社会変革や社会的起業にインパクトと持続性を持たせることを目的としたソーシャル・イノベーション・ジェネレーション(SiG)の創設者の一人でもある。著書の『A Good Life-For you and your Relative with a Disability (障害を持つ家族とあなたが良い人生を送るために)』『Safe and Secure (安心と保障)』は、カナダでベストセラーとなった。2002年にアショカ・フェローに選出される。

同氏の活動の特徴は、障害を持った子供の自立促進だけでなく、その保護者の負担軽減にも向けられるところにある。子供には、「潜在する才能と情熱に着目し、それに適したコミュニティで支援する」ために「障害」を意識するのではなく、個々の才能を最も伸ばせる場に連れ出し、そこで何らかの活動ができるように導く。

また、日頃から「自分が死んだら我が子はどうなるのか」という不安感や孤独感を抱く保護者に向けて「障害者積立基金」を設立し、同じ境遇を持つ人同士の相互扶助環境を作った。これは「障害を持つ子供と保護者の両方をコミュニティによって支援する」という方法を確立しただけでなく、カナダにおいて日本円で推定6兆円にもなる新たな民間年金市場の創出につながり、国家による障害者支援から完全に自立しうる新しいアプローチを提唱した。

ナビゲーター紹介(東京会場のみ)

横尾良笑 / Yoshie Yokoo

(日本ユニバーサルデザイン研究機構理事長)

イギリス、カナダ留学を経て、17歳で慶應義塾大学に入学、21歳で卒業。ユニバーサルデザイン教育の第一人者。独自の研究活動やプロジェクト実績を基盤に、2000年に日本ユニバーサルデザイン研究機構を創設し、2003年に特定非営利活動法人として法人化。同時に理事長に就任。

横尾氏は、あらゆる問題の核心を見つけ出し、解決に導くスキルを、ひとりでも多くの人々が持てば世の中の向上につながると考える。その目標のために、組織の構造や仕組みを論理的に理解し、そこに関わる人間の心理を解明するスキルの習得を織り込んだ独自の解決メソッドを編み出し、「ユニバーサルデザインコーディネータ検定」という資格・研修体系にまとめあげた。

過去11年間で8万を超える人々を指導し、検定に合格した約2,000人が様々な問題に取り組む「問題解決のイノベーター」として巣立っている。その中には障害者も数多く含まれる。

講演会のお申し込みはこちらへ

<http://bit.ly/Q7o2DP>



アショカ・ジャパン紹介

アショカは、1981年に発足した世界最大のソーシャル・アントレプレナー(社会起業家)のネットワークです。これまで世界80カ国以上で活躍する約2,800人のソーシャル・アントレプレナーを「アショカ・フェロー」として認定し、生活費の援助、法律・マーケティング等々の専門的サービス提供、フェロー同士の連携などの支援を行ってきました。アショカ・フェローたちのアイデアは、世界中で政府の政策などに採用されており、様々な社会の変革を実現しています。アショカ・ジャパンは、アショカの東アジア最初の拠点として、2011年に発足しました。

掲載情報

共催: 京都大学グローバル生存在学大学院プログラム
東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター
東北大学経済学部非営利組織論ゼミナール
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科社会イノベーターコース

協力: 立命館アジア太平洋大学

アショカ・ジャパン提携企業: みずほ銀行



一般社団法人アショカ・ジャパン
〒150-0012
東京都渋谷区広尾1-11-2 AIOS広尾ビル407号
Tel / Fax : 03-6459-3144